

# 令和3年度事業報告

＜運営方針＞県民の保健及び福祉の向上に寄与するため、健康づくりに関する事業、生活習慣病の予防に関する事業、がん、結核等の早期発見に関する事業を実施し、健康で活力ある社会の実現を目指す。

## I 健康プラザ事業＜公益目的事業1＞

### 1 実践指導事業

健康度評価の結果に基づき、個々人に適した処方を提案し、生活習慣の改善を目的とした各種教室を開催した。

#### (1) 施設の個人利用

トレーニング室の運営

区 分	利用者数
トレーニング施設	23,828人

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予約・定員制にて運用した。

※5月12日から6月20日まで及び8月8日から9月30日までの間、営業時間の短縮を実施した。

#### (2) 実践指導コース

##### ア 1日実践クラスの開催

教室名	回数	参加者数
スタンダード	64回	1,124人
アップグレード	48	641
日帰りマイプラン	8	12
1日指導者養成講習	10	32
フォローアップ教室	18	136
通所型 追加教室講習	1	3
1日実践型 通信教室講習	31	177
計	180	2,125

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、13団体1,295人がキャンセルとなった。

##### イ 健康カレッジ（通所型）の開催

教室名	開催回数	カリキュラム回数	参加者実人数	参加者延人数
～血糖値が100をこえたら～ か・ら・だメンテ教室	1回	8回	1人	8人
～糖尿病改善～ か・ら・だメンテ教室	1	8	6	48
はっするマッスル倶楽部	1	8	2	16

教室名	開催回数	カリキュラム回数	参加者実人数	参加者延人数
リバウンドしないぞ! ダイエットセミナー	1回	8回	11人	88人
筋力トレーニング教室	1	8	9	72
血糖改善教室	1	8	6	48
元気アップ教室 I・II	2	8	15	120
マイペースプラン	3	16	4	64
楽しく運動 “ちょい” ペース運動	3	16	9	144
ウォーキング教室	1	8	4	32
計	15		67	640

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、糖尿病改善か・ら・だ メンテ教室は通信利用を組み合わせ実施した。

#### ウ 宿泊型健康づくりプランの開催

教室名	回数	参加者実数
1泊2日 選べるマイプランコース	1回	2人
1泊2日 宿泊型新保健指導	3	13
計	4	15

## 2 健康度評価事業

各人の健康度を、健康状態と生活習慣の両面から総合的にチェックし、処方提案した。

コース名	受診者数
簡易コース	2,710人
Aコース	1,390
Bコース	688
総合コース	19
Fコース	328
Iコース	1
計	5,136

コース検査のオプションとして、眼底検査、インスリン検査、尿定性検査、尿中アルブミン検査、血液検査、心電図検査を延 235 人に実施。

## 3 指導者養成研修事業

地域・職域に根ざした健康づくりを実施するため、指導者の資質向上を図り、科学的な知識を持った指導者を養成した。

### (1) 健康づくり指導者との連絡会議の開催

開催回数	2回
開催場所	あいち健康プラザ
参加者数	49人

(2) 健康づくりリーダーバンク登録研修

ア 標準コース

開催期間	プラザ会場 9月24日～10月29日 東三河会場 1月4日～2月4日
開催方法	プラザ会場 動画配信サイトを利用した通信型 東三河会場 動画配信サイトを利用した通信型 (いずれも一部来場型)
開催場所	あいち健康プラザ 豊橋市民センターカリオンビル、穂の国とよはし芸術劇場PLAT
新規登録者数	71人
総養成者数	3,098人(総登録者2,710人)

イ 健康づくりアドバンスコース

専門性を備えたリーダーの育成を目的に、アドバンスリーダーを認定した。

認定委員会	1月8日
認定者	8人(申請者9人)(令和3年度末現在181人)

(3) 健康づくりリーダー再教育研修

開催回数	6回(通信型4回、来場型2回)
開催方法	動画配信サイトを利用した通信型又は来場型
開催場所	あいち健康プラザ
内容	講義、活動紹介、実技指導
参加者数	通信型 視聴回数 1,853回 来場型 155人

(4) 健康づくり指導者セミナー

区分	行政コース(1回2日間)
開催日	1日目:通信型 8月6日～9月3日 2日目:来場型 11月4日 通信型 11月26日～12月24日
開催方法	動画配信サイトを利用した通信型(一部来場型)
施設数	1日目:39施設(県機関8、市町村31) 2日由来場型:9施設(県機関9) 通信型:41施設(県機関8、市町村33)
参加者数	実参加者数 105人 1日目:申込者数85人、視聴回数205回 2日目:来場型 申込者数17人、参加者数17人 通信型 申込者数94人、視聴回数177回

区 分	行政コース（1回2日間）
内 容	1日目：地域職域連携を効果的に進めるために、講義、情報提供、事例紹介を実施した。 2日目：高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施を効果的に進めるため講義、情報提供、事例紹介、演習を実施した。

区 分	企業コース（1回2日間）
開 催 日	1日目：9月2日、2日目：9月8日
開 催 方 法	Web会議システムを利用した通信型
施 設 数	1日目：43施設（企業20、医療保険者6、商工会議所1、行政9、他7） 2日目：49施設（企業26、医療保険者8、行政9、他6）
参 加 者 数	実参加者数 87人 延べ111人 1日目：54人 2日目：57人
内 容	1日目：健康経営に関する講義や事業所における取組と企業の健康づくりをサポートする関係団体の支援内容に関する事例紹介、オンライン上で意見交換。 2日目：健康課題の可視化と事業の評価に関する講義や事業所における取組に関する事例紹介、オンライン上で意見交換。

(5) あいちオレンジリーダー養成研修

開 催 日	通信型 12月8日～1月12日、来場型 12月25日
開 催 方 法	動画配信サイトを利用した通信型（一部来場型）
開 催 場 所	あいち健康プラザ
新規登録者数	67人
総養成者数	259人（総登録者259人）

4 研究開発事業

健康づくり施策や実践指導を有効に展開していくため、2つの研究テーマを設定し、令和3年度から3年間にわたり、研究開発を行う。

(1) 「就労世代の健康課題保有者に対するセグメントに応じた保健指導プログラムの検討」

文献レビュー及び先行研究の知見を整理し、介入試験のデザインを検討した。事業所や医療保険者等に対し研究協力を依頼し、40歳未満の労働者115人を対象に、3か月間の介入開始と対象セグメントに応じた保健指導を実施した。

(2) 「子どもの睡眠対策に向けた効果的なアプローチ方法の検討」

児童生徒の健康課題に対する学校の取組に関する実態調査、睡眠教育の介入プログラムの検討、児童生徒の生活習慣調査（パイロットスタディー）を実施した。作成した睡眠教育の介入プログラムの研究協力校を募集し、55校から申請を受け、15校を選定した。

5 支援指導事業

職域・地域の健康づくり事業や「健康日本21 あいち新計画」の推進に関する事業へのきめ細かな指導支援を実施した。

(1) 相談支援指導

区 分	職 域	地 域	計
相談支援	317回	379回	696回

(2) 施設外支援指導

区 分	講 義	実技指導	計
運動指導	57回 982人	63回 996人	120回 1,978人
栄養指導	3 33		3 33
休養指導	2 8		2 8
生活習慣病 予防指導	4 56		4 56
口腔指導	3 63		3 63
健康教育	1 32		1 32
健康経営支援	31 161		31 161
保健指導支援	3 180		3 180
体力チェック			13 173
	計		180 2,684

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、9回中止した。

(3) 施設内支援指導

区 分	講 義	実技指導	計
運動指導		67回 1,471人	67回 1,471人
生活習慣病 予防指導	3回 117人		3 117

区 分	講 義	実技指導	計
健康度評価簡易コース団体指導			82回 1,820人
計			152 3,408

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、6回（164人）中止した。

## 6 教育普及事業

健康づくりの普及啓発を推進するため、健康公開講座、教育プログラム（健康科学、体力アップ）、出前講座などのさまざまな方法で働きかけを実施するとともに、最新の健康情報を提供した。

### (1) 健康公開講座の開催

演 題	開催日	参加者数
With コロナ時代の感染症対策 ～正しく知り、正しく恐れる～	6月19日	110人
スポーツの価値をより深く理解し、 この夏を楽しむために	7月10日	101
熱中症は予防が肝心！～高齢者が特に 気をつけておきたいことを中心に～	7月31日	120
あなたの肝臓は大丈夫？ ～脂肪肝・メタボ肝がんの理解～	9月12日	120
尿のトラブル解消法 ～快適生活は泌尿器ケアから～	10月9日	124
高齢期における循環器診療 ～フレイルと心不全～	11月20日	121
計		696

### (2) 教育プログラムの開催

内 容	開催数	参加者数
体や健康をテーマにした小学生向けの科学教室	9回	240人
体力の向上を図る小学生向けの運動教室	12	419

### (3) 学校教育支援事業

#### 出張講義形式

区 分	回 数	人 数
小 学 校	40回	6,889人
中 学 校	10	3,318
計	50	10,207

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3回中止した。

※50回中の1回は、DVD形式で実施した。

## 7 ネットワーク事業

医療機関、保健行政機関、各健康増進施設及び指導者間で連携を図り、健康づ

くり処方を始めとする健康関連情報を全県的に共有化するため、近隣歯科医師会との意見交換会及び健康増進施設連絡会議を開催した。

(1) 歯科医師会等医療機関との連携

開催日	12月24日
場 所	あいち健康プラザ
参加者	近隣の地区歯科医師会 会長3人

(2) 健康増進施設連絡会議の開催

開催日	10月6日
開催方法	Web 会議システムを利用した通信型
場 所	あいち健康プラザ
参加者	14人

8 体育館等管理運営業務

あいち健康の森健康科学総合センターのレクリエーションジム及び救護室の管理運営業務を行った。

**健康プラザ事業関係の歯科健診・口腔保健に関する実績（再掲）**

(1) 健康度評価事業

Bコース及び総合コースでの歯科検診・咬合測定の実施  
計 707人

(2) 実践指導事業

1日実践クラス、健康カレッジ、宿泊型健康づくりプランでの講義・実習の実施  
計 696人

(3) 指導者養成研修事業

健康づくりリーダーバンク登録研修会、あいちオレンジリーダー養成研修会において通信型で講義の実施  
計 248人

(4) 支援指導事業

施設外支援指導における講義の実施 23人

(5) 教育普及事業

学校教育支援事業における小学校1校、中学校1校に出張講義の実施

(6) ネットワーク事業

近隣地区3歯科医師会との意見交換会 12月

## Ⅱ 健康づくり支援事業<公益目的事業2>

### 1 愛知県健康づくり受託事業

#### (1) 特定健康診査等指導者養成研修

特定健診・特定保健指導制度開始に伴い、平成 19 年度から委託を受け実施している。令和 3 年度は第三期における効果的な運営と評価、保健指導の質の向上に関する研修を、動画配信サイトを利用した動画配信及び Web 会議システムを利用したライブ配信による通信型研修を実施した。

「知識・技術編」は、事例検討を中心にワークシートを用いてアセスメントや効果的な関わりを演習した。申込者数は 326 人、動画視聴回数は平均 450 回であった。「事業運営編」は、効果的な計画立案や事業評価をテーマとして講義や事例紹介を実施し、申込者数は 69 人、受講者数は 65 人であった。

#### (2) 学童期から思春期の生活習慣病予防研修（肥満・糖尿病を中心に）

糖尿病、生活習慣病に対して小児期からの予防が必要であるため、平成 21 年度から委託を受け、学校保健関係職員を対象に実施している。肥満小児への早期介入や子どもの健康課題解決のために行政機関・企業など地域との連携の重要性について講義し、学校で取り組めそうな健康教育や保護者へのアプローチ方法など具体的な方法を情報提供した。令和 2 年度から動画配信サイトを利用した通信型研修に変更した。

1 回開催し、申込者 115 人、動画視聴回数 167 回、アンケート提出者数は 84 人であった。

#### (3) 市町村等健康づくり技術支援事業

平成 24 年度から委託を受け、市町村の健康増進事業等の基盤整備を図るため、10 年間で 29 市町村（41 件）の技術支援を実施した。

令和 3 年度は一宮市、刈谷市、小牧市の 3 市町村について、市の健康日本 21 計画の中間評価、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の推進に向けた技術支援を実施した。

#### (4) 認知症予防連携ラボ事業

あいちオレンジタウン構想に基づき平成 30 年度から受託を受け、第 2 期（令和 3～5 年度）のうち令和 3 年度は、75 歳以上を対象とした健康度評価（簡易コース）及び国立長寿医療研究センターの認知機能検査（NCGG-FAT）を実施し、健康度評価と認知機能検査との関連性等検証を行っている。また、評価の結果からスクリーニングを行い、身体的なフレイル該当及び認知機能低下がみられる者に対して、健康支援プログラムを活用し効果を検証した。事業実施にあたり、オレンジリーダー（108 人）への研修を実施し、体制づくりを図るとともに、健康づくりリーダーや市町村に検証協力依頼をした。

### 2 市町村等健康づくり受託事業

#### (1) 北名古屋市

糖尿病性腎症重症化予防事業として、「これならできる糖尿病講座」を運営した。



教室名	回数	参加者数
これならできる糖尿病講座	1回	8人

(2) 刈谷市

刈谷市総合健康センター3階のげんきプラザの運営を新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を講じながら実施した。

個別支援教室の受講者を対象としたトレーニング室の運営、げんき度測定、一般市民用の集団運動教室を実施するとともに、糖尿病性腎症重症化予防事業として、「からだメンテナンス教室」を運営した。

また、令和5年度に開設予定の「北部げんきプラザ（仮称）」の準備事業を支援した。

ア げんき度測定

区 分	参加者数
げんき度測定	375人

イ 個別支援教室

区 分	参加者数
個別支援教室	862人

ウ げんき応援室

区 分	参加者数
トレーニング利用	19,095人
医師面談	3
食事相談	16
健康講話（医師・健康運動指導士等）	33
管理栄養士講話	40
ワンポイント運動指導（+1レッスン）	1,587
計	20,774

エ 集団運動教室

教室名	回数	参加者数
たのしく筋トレ	2回	34人
かんたんエアロ	2	28
肩腰膝にやさしい運動教室	1	14
癒しヨガ	2	17
特定保健指導（運動教室）	3	17
市民健康講座（運動教室）	4	67
計	14	177

オ 糖尿病性腎症重症化予防教室

教室名	回数	参加者数
からだメンテナンス教室	1回	13人

カ 北部げんきプラザ（仮称）開設準備支援事業＜新規＞

区分	回数
検討会への参加	4回

(3) 東海市

第2次東海市健康増進計画の「いきいき元気推進プラン」に基づく総合的な支援として、運動指導支援と事業推進のための支援を実施した。

ア 「いきいき元気推進プラン」推進の支援

運動応援・食生活応援プログラムの展開支援

区分	利用者数
健康応援メニュー判定者	1,082人

イ トレーニング室における運動指導

新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、利用対象者を市内在住、在勤、在学者に限定するとともに、利用時間と人数を制限して運営した。

年度当初は1日4クールから開始し、緊急事態宣言解除後の10月からは1日6クール、11月からは1日7クールに拡大し、夜間運営を再開した。

区分	利用者数
しあわせ村トレーニング利用者	7,815人

(4) 蒲郡市

健康がまごおり21第2次計画を推進するため、コロナ禍における事業の評価や見直しについて助言した。メタボリックシンドロームの改善や生活習慣病の重症化予防をテーマとして運動サポートセンターでの運動指導を支援した。

ア 健康がまごおり21計画に関する支援

コロナ禍における事業評価の考え方や次年度事業の計画立案の考え方について、助言・アドバイスを実施した。Webによる検討会を4回、市保健センターでの検討会を1回実施した。

イ 運動サポートセンターに関する支援

保健センター内の運動サポートセンターにおいて運動支援を実施した。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、市の警戒レベルに従い、レベル4となった令和3年5月1日から7月11日、8月8日から9月30日、令和4年1月21日から3月21日は休館となった。

なお、休館中は日常的に行える運動の方法や、自身が抱えている運動の課題に対して、運動個別相談を実施した。

区分	利用者数
運動サポートセンター	995人

(5) みよし市

60歳以上の市民を対象に、自分にあった運動習慣を身につけるためのきっかけづくりを目的として、「みよし市版健康度評価（いきいき元気度測定）」を三好公園総合体育館からみよし市保健センターに会場を変更して実施した。

なお、緊急事態宣言中は休止となった。

区 分	利用者数
いきいき元気度測定	45人

(6) 西尾市

介護予防、生活習慣病予防の拠点施設として、健康リスクを保有している人でも安心・安全かつ効果的に運動ができる「西尾市民げんきプラザ」の事業運営を実施した。5月から健康度測定の新規利用とトレーニングルームの有料利用を再開した。また、運動機会の拡大を図るため、1クール全10回、定員10人としたグループレッスンを年7クール開催した。

なお、緊急事態宣言中及びまん延防止等重点措置の適用期間中は休館となった。

ア 健康度測定及びトレーニング

区 分	利用者数
健康度測定	216人
トレーニング利用	2,495
栄養面談	8

イ 集団運動教室

区 分	年 間	参加者数
ロコモ予防教室	3クール	26人
バラエティーエクササイズ教室	3	26
生活習慣病予防教室	1	8

3 七福神アプリ運用事業

国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）IoT等活用行動変容研究事業で開発した「健康応援七福神アプリ<sup>®</sup>」を、あいち健康プラザの健康づくり教室等において60人、愛知県研究開発事業「若年労働者の生活習慣病予防に向けた健康プロジェクトの実現可能性の検討」において114人が利用した。

4 愛知県版運動器の機能向上プログラム指導者の登録更新事業

介護予防を推進する運動指導者の知識向上、維持のため、初回登録の5年後の更新を実施した。

5 研修受入事業

(1) 学生等実習

江南厚生病院及び稲沢市民病院の研修医並びに東海学園大学、至学館大学、名古屋女子大学、名古屋文理大学、金城学院大学、愛知学泉大学、名古屋学芸

大学、椛山女学園大学、日本赤十字豊田看護大学、人間環境大学、修文大学等の、栄養（8施設）、保健・看護（6施設）及び体育系大学（5施設）の学生を490人実習生として受け入れ、来場型又は出張型で対応した。

(2) JICA（独立行政法人国際協力機構）研修

開発途上国の研修員に対し、医療対策、健康教育対策、運動対策の知識や応用技術を普及するため「生活習慣病予防対策」コースを実施した。

期 間	参 加 国	参加者数
1月25日～2月18日	スリランカ、ガーナ、エジプト、 キルギス、ニカラグア	9人

### Ⅲ 特定健診・特定保健指導事業＜公益目的事業3＞

1 特定健診

メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した、特定健診を実施した。  
38人

2 特定保健指導

企業や健保組合、市町村国保、協会けんぽを対象とした特定保健指導事業等を行った。新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じるとともに、遠隔指導を本格的に導入した。

積極的支援 341人

動機付け支援 295人、動機付け支援相当 10人

＜主な受託医療保険者＞

- ・企業健保 … 7企業健保
- ・市町村国保 … 3市町村健保
- ・協会けんぽ … 1支部

### Ⅳ 健診・検査事業＜公益目的事業4＞

1 普及啓発事業

(1) 知識普及

ア がんに関する知識普及事業

「がん征圧月間（9月）」を中心に、公益財団法人日本対がん協会と共同し、がんに関する正しい知識の普及、がんの早期発見・早期治療の普及啓発を目的としてポスター等の配布を実施した。

(ア) ポスター等の配布

名 称	部 数	
ポスター	「がん征圧月間」	350部
	「がん予防（禁煙）」	350
リーフレット	「がん検診」	650
	「乳がんのセルフチェック」	650
広報誌	「対がん協会報」	1,430

(イ) 乳がん無料検診

がん検診による早期発見の重要性を広めるため、乳がん無料検診を実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

イ 結核に関する知識普及事業

結核予防週間（9月24日～9月30日）を中心に、公益財団法人結核予防会と共同し、結核についての正しい知識の普及、結核の早期発見・早期治療の普及啓発、効果的な結核対策の推進を実施することを目的として、ポスター等の配布を始め各種行事を実施した。

(ア) ポスター等の配布

名 称		部 数
ポスター	「結核予防週間」（結核予防週間周知用）	3,200部
	「禁煙」	450
パンフレット	「結核の常識 2021」（結核予防週間周知用）	6,500
広報誌	「複十字」（年6回発行）	1,662
	「健康の輪」（全国結核予防婦人団体連絡協議会発行、第132号～第134号）	570
	「ニュースリリース」（年1回）	200

(イ) 結核予防懸垂幕の掲示

結核予防週間において、総合健診センターに、「結核予防週間9月24～30日」「結核はあなたの自信にかくれんぼう」の懸垂幕を掲げて結核予防の知識普及に努めた。

(ウ) 複十字シール運動事業

a 組織募金

結核予防の普及及び結核予防事業への協力を図るため、愛知県、名古屋市、愛知県地域婦人団体連絡協議会、健康保険組合連合会等へ、複十字シール運動ポスター、リーフレットを配布するとともに、各団体の協力を得て組織募金運動を実施した。

b 郵送募金

結核予防の普及及び結核予防事業への協力を図るため、愛知県、名古屋市、豊橋市、岡崎市、一宮市、豊田市、愛知県医師会の後援を得て、県内の事業所、医師会員等に対し、複十字シール運動リーフレットを配布して、郵送募金運動を実施した。

c 全国一斉複十字運動キャンペーン

(a) 愛知県副知事への表敬訪問

8月3日に全国一斉複十字シール運動の開始に当たり、愛知県の佐々木副知事を表敬訪問し、結核予防の普及と募金の協力を依頼した。

(b) 街頭キャンペーン

複十字シールの街頭キャンペーンを実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(c) 複十字シール運動啓発資材の配布

保健所他県関係機関等にポスター、リーフレット配布を実施した。

名 称	部 数
複十字シール運動ポスター	100 部
複十字シール運動リーフレット	30,000

(エ) 結核予防等刊行物の斡旋

結核予防会発行の結核、肺がん、生活習慣病関係等刊行物の斡旋を実施した。

刊行物	603 冊
-----	-------

(2) がん検診・予防のスローガンの募集

広く県民に呼びかけ、がん検診・予防についてのスローガンを募集し、優秀作品について表彰した。また、がん検診の重要性を広め、がん予防の普及啓発を図るため、ホームページ等で周知を実施した。

スローガン応募件数 185 件

賞名	スローガン	入選者 (敬称略)
愛知県健康づくり振興事業団賞	あなたの味方 早期発見 ガン検診	加藤 末昭
	がんじゃない どこから来るの その自信	倉橋 京子
朝日新聞社賞	コロナ禍も 休まず受けよう がん検診	小林 正典
	マスクして手洗い消毒あと検診	朝倉 修
メ～テレ賞	「検診 行こう」 家族みんなの 合言葉	白水 秀美
	無関心 がんにとっては好都合	橋本八重子

(3) がん検診・予防研修会

がんの早期発見・早期治療のための検診受診の重要性及びがん予防の重要性の普及啓発とがん検診受診率向上を目的に、北名古屋市と連携して乳がんの予防に関する研修会を開催した。

開催日	10月31日
場 所	北名古屋市健康ドーム
内 容	乳がん検診、乳がん予防講習会、骨波形測定
参加者	27人

2 がん検診事業

県内の地域住民及び事業所等において、各種がん検診を実施した。

(1) 消化器がん検診

ア 胃がん検診

区 分	検診回数 (A)	受 診 者 数				要 精 検 者 数			
		総数 (B)	男	女	1回平均受診者数(B/A)	総数 (C)	男	女	要精検率 (C/B)
職 域	124 回	3,940 人	3,054 人	886 人	31.8 人	215 人	165 人	50 人	5.5%
地 域	156	3,899	1,343	2,556	25.0	268	130	138	6.9
計	280	7,839	4,397	3,442	28.0	483	295	188	6.2

※ただし、他に撮影のみで職域 37 回 1,001 人、撮影及び読影で職域 9 回 374 人、診療所内 694 人（内撮影のみ 1 人）

イ 大腸がん検診（便潜血反応検査）

区分	受診者数			要精検者数			
	総数 (A)	男	女	総数 (B)	男	女	要精検率 (B/A)
職域	5,300 人	4,308 人	992 人	281 人	240 人	41 人	5.3%
地域	2,440	929	1,511	136	72	64	5.6
計	7,740	5,237	2,503	417	312	105	5.4

(2) 婦人がん検診

ア 子宮がん検診

区分	受診者数			要精検者数	
	検診回数 (A)	総数 (B)	1 回平均受診 者数(B/A)	総数 (C)	要精検率 (C/B)
職域	20 回	936 人	46.8 人	23 人	2.5%
地域	111	4,282	38.6	66	1.5
計	131	5,218	39.8	89	1.7

イ 乳がん検診

区分	受診者数			要精検者数	
	検診回数 (A)	総数 (B)	1 回平均受診 者数(B/A)	総数 (C)	要精検率 (C/B)
職域	25 回	1,095 人	43.8 人	82 人	7.5%
地域	48	1,936	40.3	179	9.2
計	73	3,031	41.5	261	8.6

※但し他に、撮影のみで職域 49 回 2,514 人、診療所内 34 人

(3) 肺がん検診

ア 肺がん読影 読影数 1,488 人

イ 喀痰細胞検査

区分	受診者数			要精検者数			
	総数 (A)	男	女	総数 (B)	男	女	要精検率 (B/A)
職域	88 人	58 人	30 人	-	-	-	-
地域	10	10	0	-	-	-	-
計	98	68	30	-	-	-	-

(4) 前立腺がん検診

区分	検診回数 (A)	受診者数		要精検者数	
		総数 (B)	1回平均受診 者数(B/A)	総数 (C)	要精検率 (C/B)
職域	52回	357人	6.9人	15人	4.2%
地域	29	364	12.6	32	8.8
計	81	721	8.9	47	6.5

(5) 消化器問診

受診者数 4,098人

3 健康診査・健康診断事業

一般住民の特定健康診査及び後期高齢者健康診査、県内の高等学校、大学等の生徒、学生などの健康診断並びに官公庁、事業所等の一般定期健康診断等を実施した。

また、結核患者が発生した場合に実施される、感染症法に基づいた接触者健診を実施した。

(1) 地域健診

団体数	3件	実人数	3,813人
-----	----	-----	--------

胸部撮影	尿検査	血圧測定	血液検査	心電図検査	聴力検査	その他
1,488件	1,706件	1,706件	2,177件	522件	-件	7,675件

(2) 学校健診

団体数	32件	実人数	26,385人
-----	-----	-----	---------

胸部撮影	尿検査	血圧測定	血液検査	心電図検査	聴力検査	その他
22,424件	18,388件	9,776件	997件	7,364件	1,872件	17,465件

(3) 職域健診

団体数	134件	実人数	44,821人
-----	------	-----	---------

胸部撮影	尿検査	血圧測定	血液検査	心電図検査	聴力検査	その他
26,770件	38,289件	38,128件	33,871件	20,421件	28,005件	155,203件

(4) 接触者健診

実施回数	撮影人数
2回	33人



#### 4 診療所事業

外来診療及び事業所等の雇用時健康診断等を実施した。

##### (1) 外来診療

受診者数	
初診患者	再診患者
14人	48人

##### (2) 雇用時健康診断等

受診者数 60人

#### 5 検査事業

ライソゾーム病・重症複合免疫不全症検査

新生児に対するマス・スクリーニング検査について、希望者に対して6疾患の検査を実施した。

受検査数	ライソゾーム病								重症複合免疫不全症検査	
	ポソパ病		ファブリー病		ムコ多糖症Ⅰ型		ムコ多糖症Ⅱ型		再検査数	要精検数
	再検査数	要精検数	再検査数	要精検数	再検査数	要精検数	再検査数	要精検数		
32,896件	6件	3件	9件	6件	11件	3件	3件	2件	101件	19件

受検査数	副腎白質ジストロフィー	
	再検査数	要精検数
	156件	25件

#### V 先天性代謝異常等検査事業<公益目的事業5>

愛知県・名古屋市からの委託を受けて、フェニールケトン尿症等の代謝異常検査、甲状腺機能低下のクレチン症検査及び先天性副腎皮質過形成症検査を実施した。

区分	初回検査数	フェニールケトン尿症等検査		先天性甲状腺機能低下症検査		先天性副腎過形成症検査	
		再検査数	要精検数	再検査数	要精検数	再検査数	要精検数
愛知県	36,573件	1,016件	19件	1,215件	71件	1,055件	107件
名古屋市	18,318	739	8	843	50	822	76
計	54,891	1,755	27	2,058	121	1,877	183

## VI 健康科学総合センター指定管理共同事業体事業<その他事業>

健康宿泊館

区 分	利用者数
宿泊者数	9,345 人
温泉利用者	25,360
プラザホール	17,273
会議室	6,184

\*ただし、有料利用者数のみ計上

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、5月12日から6月20日まで及び8月8日から9月30日までの間、営業時間の短縮を実施した。

## VII 寄附状況

事業団への寄附は、次のとおりであった。

区 分	内 訳	金 額
公益目的事業	(一財)坂文種報徳会 始め4件	1,908,000 円

## Ⅷ 理事会、評議員会の開催

開催日	開催場所	議題
6月8日 理事会	あいち健康の森 健康科学総合センター	1 令和2年度事業報告 2 令和2年度収支決算 3 役員を選任に伴う候補者について 4 評議員を選任に伴う候補者について 5 役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程の一部改正について 6 定時評議員会の開催について
6月25日 評議員会	あいち健康の森 健康科学総合センター	1 令和2年度事業報告及び計算書類の承認について 2 評議員の選任について 3 理事の選任について 4 役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程の一部改正について
7月1日 理事会	書面決議	1 常務理事の選定について 2 常務理事の報酬月額及び常勤理事の賞与について 3 評議員候補者の選定について 4 評議員会の決議の省略について
7月15日 評議員会	書面決議	1 評議員の選任について 2 評議員の選任について
11月9日 理事会	あいち健康の森 健康科学総合センター	1 令和3年度上半期事業報告 2 令和3年度上半期収支状況 3 令和3年度職務執行状況報告
12月1日 理事会	書面決議	1 常勤理事の賞与について
3月16日 理事会	あいち健康の森 健康科学総合センター	1 令和4年度事業計画 2 令和4年度収支予算 3 役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程の一部改正について 4 評議員会の開催について
3月29日 評議員会	書面決議	1 役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程の一部改正について